

## 平成27年度 第2回 権利擁護専門部会

1. 日時 平成27年9月18日（金）午後1時から

2. 会場 千葉県庁本庁舎 5階大会議室

### 3. 出席者

(1) 委員(19名中14名出席)

佐藤委員(部会長) 白井委員(副部会長) 五十嵐委員 池永委員 稲阪委員  
植野委員 酒井委員 佐久間委員 渋沢委員 橋野委員 藤尾委員 山岸委員  
吉井委員

(2) 県

古屋課長 日暮副参事 菅野副課長兼障害者権利擁護推進室長  
高品副主幹 小菅副主幹 増田副主幹 出口副主幹 家城副主査 瀬谷主事  
青木主事

(3) 市

館山市社会福祉課 松戸市障害福祉課

### 4. 議 題

- (1) 市町村虐待防止センターにおける対応状況等について
  - ① 松戸市の対応状況について
  - ② 館山市の対応状況について
- (2) 平成27年度障害者虐待防止・権利擁護研修について
- (3) 障害者差別解消法について
- (4) 障害者虐待防止アドバイザー派遣事業について
- (5) その他

## 5. 議事における意見及び質疑応答

### (1) 市町村虐待防止センターにおける対応状況等について

市町村虐待防止センターの対応状況について、松戸市および館山市の担当者より説明を行った。

(個別事案に係る議事内容であるため、非公開)

### (2) 平成 27 年度障害者虐待防止・権利擁護研修について

平成 27 年度障害者虐待防止・権利擁護研修について、事務局より説明を行った。

(委員意見なし)

### (3) 障害者差別解消法について

障害者差別解消法について、事務局より説明を行った。

(渋沢委員)

市町村が地域協議会をどう作るか、また、市町村の協議会と県の協議会がどう連携していくかが、議論のテーマとして取り上げられていない。どこの市町村でも手探り以前の状況なので、県で情報を集めるなどする必要があるのではないか。

(古屋課長)

市町村が協議会を立ち上げるかどうかは、調査の結果約半数が検討中である。県としては、まず県の立ち位置を見せ、相談を受ける際の流れを示し、市町村ともこれから連携したい。

(4) 障害者虐待防止アドバイザー派遣事業について

担当から説明

(委員意見なし)

(5) その他

千葉県精神科病院での虐待案件について、事務局より説明

(部会長)

2名の看護師が逮捕されている事案と思う。千葉市では司法手続きに留意して対応とのことだが、逮捕後の千葉市の考え方がわかれば教えて欲しい。

また、千葉市として事実関係調査をしているのか。

(事務局)

逮捕後、千葉市としては、裁判の結果を注視していると聞いている。市の調査としては、24年1月に病院に向かい、モニター映像の確認や当時の看護師長から状況確認していると聞いている。報道後も同病院の関係者に口頭での確認をしているとのこと。

(部会長)

特に調査委員会等をつくっていないのか

(事務局)

そういう話は聞いていない